



華やかアジアの婚礼衣装 静岡で挙式再現

アジア各国の婚礼文化を正しく後世へ伝えていこうと「アジアブライダルサミット 2009」が10日、2日間の日程で静岡市内のホールで開幕し、日本、韓国、インドなど6カ国

の婚礼衣装に身を包んだモデルが、次々にステージで伝統的な挙式を再現した＝写真。

1995年以来、アジア各国を中心に定期的に開催されており今回は12回

目。集まった約400人の観客は、各国独自の細やかな刺しゅうが施された衣装に、うっとりで見入った。

婚礼儀式では、中国やインドネシアなどで、互いに腕を交差してパートナーに縁起物を食べさせる共通の文化が披露され、観客の関心を呼ん

だ。

主催者の特定非営利活動法人（NPO法人）「地域活性化支援センター」の志垣恭平理事長は「少子化が進む中、結婚を身近に感じ、結婚に明るい希望を持っていただければ」と話している。